



学校だより

葛飾区立二上小学校
令和4年度 5月号
令和4年4月28日

「こどもの日」

校長 三谷 あゆみ

風薫る若葉の季節となりました。子供たちは、学校で元気いっぱいに過ごしています。

ところで、5月5日は、「こどもの日」です。1948年に、5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、親に感謝する」祝日と定め、男の子の健やかな成長や幸せを祈ってお祝いしていた「端午の節句」が「こどもの日」にもなったそうです。

では、子供たちの幸せのためには、何を大切にしていけばよいのでしょうか。まず、子供たち一人一人が、ほめられたり、認められたりして「自分のままでよい。」と思うことができるように、自己肯定感を高めることが、とても大切です。自己肯定感が高い子供は、自分を大事にすることと同様に周囲の人々も大事にすることができます。

また、様々なことに挑戦して最後までやり遂げる経験を重ねることも、とても大切です。努力して成功した体験を自信にすることで、次の活動への意欲につながり、主体性も育っていきます。

そして、地域の中で育つという経験も、とても大切です。家族以外の人との関わりの中で、豊かな人間性や社会性が大きく育っていきます。新型コロナウイルスの影響で、地域行事の開催がなかなか難しい状況が続いていますが、地域の方々は、いつも温かく二上小学校の子供たちのことを見守ってくださっています。

「端午の節句」は、もともとは病気や災いをさけるための行事だったそうです。一日も早く新型コロナウイルス感染症が落ち着いて教育活動の制限がなくなることを願い、また、世界中のすべての子供たちの幸せを祈って、今年の5月5日を迎えたいと思います。

本校は、こんな子供を目指します。合言葉は、あ・い・さ・つ！

学校目標

あ 明るい子

い 命をだいじにする子

さ 最後までやりぬく子（重点目標）

つ 強い心と体をもつ子